

授業概要

日本における社会的養護の歴史的な経緯を踏まえた上で、現代に求められているニーズとその実践について紹介しながら、援助者としての基本的な視点と施設における展開を学ぶ。

現場における援助の実際の内容について各種別ごとのサービス内容と現代的な課題について解説する。

授業計画

第 1 回	社会的養護の基礎概念
第 2 回	子ども観と社会的養護理論
第 3 回	パーマネンシープランニング
第 4 回	日本における社会的養護の歴史
第 5 回	自立支援計画と子ども参画の視点
第 6 回	施設養護とケアマネジメント
第 7 回	乳児院のサービス内容と課題
第 8 回	児童養護施設のサービス内容と課題
第 9 回	母子生活支援施設のサービス内容と課題
第 10 回	児童心理治療施設のサービス内容と課題
第 11 回	障がい児施設のサービス内容と課題
第 12 回	児童館のサービス内容と課題
第 13 回	グループホームのサービス内容と課題
第 14 回	児童家庭支援センターのサービス内容と課題
第 15 回	保育所における社会的養護の視点
第 16 回	試験

到達目標

- ・施設における自立支援の歴史的な経緯と現代的なニーズの両方を理解する。
- ・各施設の目的と機能、サービス内容について理解する。
- ・施設における課題の解決方法を理解する。

履修上の注意

児童養護分野で職員として働く場合をイメージしながら学習してほしい。

予習復習

次回あつかうテキストの該当部分を読み込み、当日の授業で疑問に感じた点を自分なりに調べてみる。

評価方法

毎回出席を基本とし、小レポート、期末テストについて総合的に評価する。

テキスト

- ・教科書名：『よくわかる社会的養護 第2版』
- ・著者名：山縣 文治・林 浩泰
- ・出版社名：ミネルヴァ書房